

丸の内会場
+ オンライン
同時開催!コーポレート・ガバナンス・システムに関する実務指針
(CGS ガイドライン)改訂版について

日時

2022年12月14日(水) 11:30~13:30 (受付開始 11:15)

※ オンラインは 11:50 開始となります。後日の録画配信も予定しております。

会場

AP 東京丸の内 (東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3階)

参加費

会場参加
(昼食付き)

:会員 3,000 円 / 一般 6,000 円 (税込・当日、会場にてお支払いください)

オンライン

:会員 2,000 円 / 一般 3,000 円 (税込・オンライン決済でお支払いください)

日本企業の国際競争力の低下や、イノベーションの不振が懸念される中、中長期的な企業価値向上を実現するためには、経営者のアントレプレナーシップ(企業家精神)やアニマルスピリットが健全な形で発揮され、スピードを持ってリスクテイクできる環境を実現することや、上場企業の経営が企業価値の向上を強く意識したものであることが望まれています。取締役会は、経営陣の作成した戦略を検討し、経営の執行を支えていく必要があります。

経済産業省は、日本企業のコーポレートガバナンスの取組の深化を促す観点から「コーポレート・ガバナンス・システムに関する実務指針」(CGS ガイドライン)を2017年3月に策定、CGS 研究会(第3期)において検討を進め、その議論をまとめる形で、2022年7月にガイドラインの改訂を行いました。

そこで今回は、この改訂をリードされた経済産業省の安藤元太氏をお招きし、改訂箇所を中心にご紹介いただくこととなりました。注目されるトピックスとして、投資家株主からの取締役の専任となる「Board 3.0」の論点にも触れていただきます。是非ご参加ください。

講師

安藤 元太 (あんど う げんた)氏

経済産業省 経済産業政策局 産業組織課長



2004年から経済産業省に勤務。2012年から資源エネルギー庁及び電力・ガス取引監視等委員会事務局で電力自由化や発送電分離など電力システム改革に携わる。2016年から産業組織課でコーポレート・ガバナンス、事業再編関係の税制改正、役員報酬税制などを担当。その後、大臣官房秘書課を経て、2020年7月から産業組織課長。

今後の勉強会予定

第139回

【題目】東証の市場改革について(仮題)

2023年

【講師】山道 裕己 氏(株式会社東京証券取引所 代表取締役社長)

1月25日(水)

お申込み

会場・オンラインそれぞれお申し込み方法が異なります。詳細はご案内メールにてご確認ください。

メールが届かない方は下記までご連絡ください。

[お問合せ先] 実践コーポレートガバナンス研究会 セミナー事務局 seminar@icgj.org

会場のご案内

会場 **AP 東京丸の内**

住所 東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3階
Tel: 03-5224-5109

交通 JR・丸ノ内線「東京駅」／丸の内線・千代田線・半蔵門線「大手町駅」から徒歩約4分
都営三田線「大手町駅」D6出口直結



主催

ICGJ

一般社団法人実践コーポレートガバナンス研究会

ウェブサイト: www.icgj.org | Mail: contact@icgj.org | Tel: 03-3539-3208

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-18-6 クロスオフィス内幸町 3F